ROBO RACK®

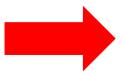
AUTOMATED LABORATORY REARING SYSTEM

特許取得済



マウス飼育の自動化を実現した世界初のシステム

- ●ケージ交換作業
 - ●餌の供給
 - ●水の供給



自動化

自動化によるメリットを追求

作業効率・作業精度の向上 作業時間の制約を撤廃 人件費の抑制



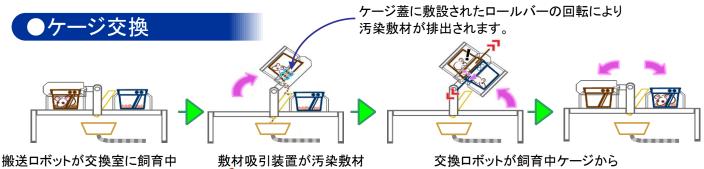
実験者とマウスにやさしい

飼育リスクの解消 飼育作業の負担を軽減 均一な飼育環境の維持

実験マウスの飼育に、変革の時が来た。



長年にわたる開発で極めた技術です。



新規ケージへマウスを移動します。



飼育棚に設置した 給水ノズルから給水します。 フラッシング機能の用意もございます。

の供給&敷材の供給



秤により最適量の餌および敷材を供給します。

汚染敷材の回収

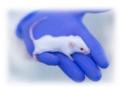
ケージ交換時のみ作動し、 発生する汚染敷材を即時に吸引・回収します。



実験者にやさしいシステムです

●咬まれる/引っ掻かれる等のリスクを解消

- ✓人手を介さず自動で御世話をします。
- ✓機械により均一な作業をします。



●メール通知機能

ケージ交換の開始時、終了時に離れた場所 にいる実験者に メールで通知します。 また、万が一の装置の異常時にもすぐにお 知らせが可能です。

●ソフトウェアによる飼育管理

- ✓作業履歴の保存
- ✓メモ機能の保有

飼育履歴などをメモすることができます。

✓カレンダー予約によるケージ交換 作業に日時を指定できます。

> 飼育記録管理の負担を 大幅に低減します。



●緊急時に動作がストップ!

いざという時、以下の方法でストップします。

- ✓前面のスライド扉を開ける
- ✔操作画面の中断ボタンを押す

飼育棚に設置された給気配管により

✓緊急ボタンを押す

●強制換気システム



マウスにやさしいシステムです

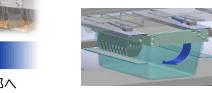
●低騒音

独自の構造により、 騒音は60dB以下です。



●脱走リスクを解消

装置全体が密封空間のため、マウスは外部へ 脱走できません。

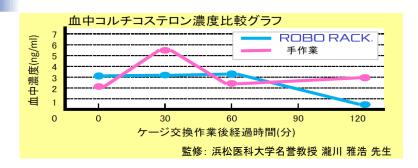




ケージ内に空気を送り込み陽圧環境にします。 装置外部に臭気が漏れないよう装置内は陰圧環境です。 換気量は 15回/1時間を基本に 調整可能です。

●低ストレスレベル

ICRマウスを用い、ストレス指標として血中 コルチコステロンを測定したところ、ケージ 交換時に与えるストレスは ロボラックと手作業とで差がありません。





ROBO RACK

AUTOMATED LABORATORY REARING SYSTEM



製品仕様

寸法(mm)	W2410 × D873 × H1920	※分割搬入設置可能 W1205×D753×H1920
重量	180kg	
電源	AC100V/1500W	(アースが必要です)
対応パソコンOS	Windows10	(専用PC装備)
収容ケージ数	40ケージ(標準仕様)	(オプションで増設可能です)
1時間あたりの交換処理能力	8~12ケージ	(設定および飼育敷材の汚染度等により変わります)
騒音	60dB以下	(固形餌の餌箱への投入音は除きます)
保護レベル	各部防水	
空調機能	強制換気 15回/1H程度(仕様変更可	(温度、湿度は設置場所に準じます(推奨値あり))
敷材、餌用ロードセル精度	±3g	
専用ケージ蓋材質	ポリプロピレン、ステンレス、アルミ	(オートクレーブ可能です)
専用餌箱材質	ステンレス	(オートクレーブ可能です)
	自動給水ノズル(ステンレス)	
給水	給水ライン(テフロン)	(水道、タンクなどの水源が必要です)
	継手&パッキン(PBT/シリコン/NBR	?)
推奨ケージ	日本クレア製 マウスTPXCL-0103-2 ※蓋はROBORACK専用品	

商品のデザイン、定格、仕様、補修用性能部品などは改良等のため、予告なく一部変更することがあります。

※装置は分割できますので、一般的な片開きドアのサイズがあればどこでも搬入設置できます。



W幅2400×D奥870×H高1920 ↓分割すると↓ W幅1200×D奥750×H高1920

●柔軟なカスタマイズ&オプションを用意しております。

飼育棚増設仕様:40→120ケージ格納



カメラ搭載仕様



本製品のお問合せにつきましては弊社まで御用命下さい。 迅速に対応させて頂きます。 御不明点もお気軽にご相談下さい。 (各種詳細資料も御座います。)

🕜 ジーリンクス 株式会社

〒433-8116 静岡県浜松市中央区西丘町943-1

TEL: 053 - 401 - 0882

URL : https://www.glinx.co.jp 担当:ロボラック担当

MAIL: info@glinx.co.jp

当:ロボラック担当⇒「ロボラックの件」とお話し下さい。



その他の実験動物器材も、 オーダーメイドで設計製作承ります。





カタログ記載以外の特注品も製作いたします。 ・※このカタログの記載内容は2022年12月現在のものです。